



2013年に記念植樹されたシラコバト団地の河津桜が咲きました。

2017年4月1日発行

東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

福玉便り

ふく たま だより



春風香る
4月号

通巻第59号

発行：『福玉便り』編集委員会 NPO法人埼玉広域避難者支援センター・(一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉
 協力：生活協同組合コープみらい埼玉県本部 デザイン：NPO法人ハンズオン埼玉
 連絡先：(一社)埼玉県労働者福祉協議会：〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-21 TEL048-833-8731 メール:fukutama@431279.com

第一部「黙祷の会」は、地元
 の小学生による和太鼓演奏の
 のち、「新座さいがいつながり
 カフェ」避難者代表の福地光春
 さん(東松島市)の司会で開会
 しました。最初にひまわり代表
 の橘光顕さん(浪江町)から、「こ
 の1年間、住宅問題などに関し
 て様々な取り組みがありまし
 た。本日はこれからの課題を共
 有するとともに、皆さんの心
 を一つにして黙祷を捧げた
 と思います」とご挨拶があ
 りました。
 続いて、4人の方から式

皆さんのお力を借りて、前へ

上尾シラコバト団地での
 東日本大震災追悼式



上尾シラコ

活再建を支援して
 います。すべての
 方のお力を借りな

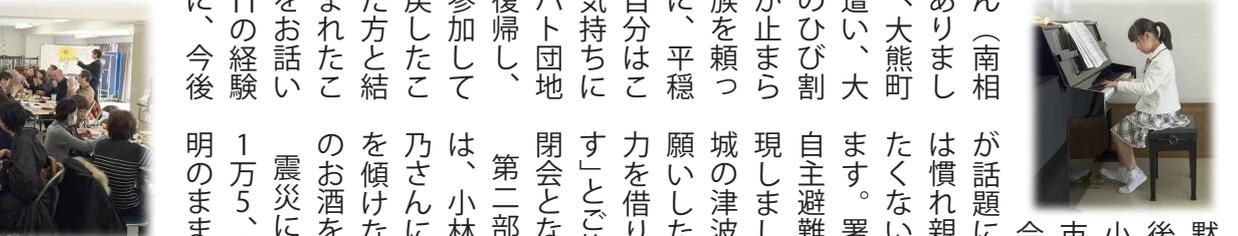
地の方角に向けて

3月11日、上尾シラコバト
 団地・東日本大震災に咲く会
 ひまわりの主催で、6度目の
 東日本大震災追悼式が開催さ
 れました。今年は晴天に恵ま
 れて、2013年の追悼式で
 3本の河津桜を植えた広場
 は、122人の参加者が集ま
 りました。

辞がありました。ひまわり会
 員の小林英海さん(古殿町)か
 らは、「2012年5月にシラ
 コバト団地に入居して以来、
 皆さんのお陰で団地生活に慣
 れて、こちらで仕事も見つか
 りました。子どもも小学3年
 生になり、安心して生活でき
 て良かったです」という想い
 が述べられました。また、埼玉
 県庁住宅課の方から「今年度、
 自主避難者向けの県営住宅優
 先枠の設定や、シラコバト団
 地の入居要件緩和などを実施
 しました。県内にいらっしや
 る方々の安定した住まいの確
 保のため、来年度もシラコバ
 ト団地などでの正式入居を支
 援していく予定です」、宮城県
 庁震災復興推進課の方から
 「長期化により様々な課題に
 直面していますが、被災者の
 方々と寄り添って1日でも早
 い復興を目指しています。来
 年度は支援員とともに、首都
 圏での支援を強化していきま
 す」、福島県庁避難者支援課の
 方から「復興支援員と相談拠
 点を通して、県民

がら、復興に向けて
 全力で取り組みたい
 です」というお話が
 ありました。

その後、ひまわり元
 副会長の常盤和之さん(南相
 馬市)による朗読がありまし
 た。6年前の3月11日、大熊町
 のお勤め先で地震に遭い、大
 量のガラス片と建物のひび割
 れを前に身体の震えが止まら
 なかったこと。ご親族を頼っ
 て横浜に避難した際に、平穩
 な街の様子に「なぜ自分はこ
 こにいる?」という気持ちに
 なったこと。シラコバト団地
 に移ってから仕事に復帰し、
 ひまわりや自治会に参加して
 少しずつ自信を取り戻したこ
 と。避難後に出会った方と結
 婚してお子さんが生まれたこ
 と。そうしたご経験をお話し
 いただいたのち、「3.11の経験
 を決して風化させずに、今後
 の災害対策に役立
 ててほしい」という
 メッセージをいた
 だきました。



そして、同時中継
 で上尾市龍山院の
 鐘の音を聴きなが
 ら、14時46分、被災

黙祷を捧げました。最
 後にひまわり副会長の
 小島絹代さん(大船渡
 市)から、「今年度の会
 合ではいつも住宅問題
 が話題になりました。私たち
 は慣れ親しんだ団地から離れ
 たくないという気持ちがあり
 ます。署名活動などの成果で
 自主避難者への特例措置が実
 現しましたが、次は岩手・宮
 城の津波避難者への措置をお
 願いしたいです。皆さんのお
 力を借りて、前に進みたいで
 す」とご挨拶があり、追悼式は
 閉会となりました。

第二部「語らいの集い」で
 は、小林さんのお嬢さんの絢
 乃さんによるピアノ演奏に耳
 を傾けながら、お食事と東北
 のお酒をいただきました。
 震災によって亡くなられた
 1万5,893人、今も行方不明
 のままの2,553人、避難
 生活中に亡くなら
 れた3,523人の
 方々への哀悼の意
 を込めつつ、次への
 想いを共有する3
 月11日となりました。

(編集部・原田)

6年目の3・11 みんなあつまれ、心つながるこの場所でin 騎西



震災から6年、騎西高校避難所が閉鎖されてから4年を経ようとしている今年の3・11。私たちの仲間も色々な事情で各地に移りました。私達500人の住む加須市では半数を超える人が家を購入しました。しかし今も町民の移動情報が飛び交っていません。そして残念ながらも亡くなる方も出ています。その中で、みなさんは常に親戚や友達と、埼玉といわきとあるいは

白河に移った仲間と交流しています。

3・11まで1ヶ月と迫ったある日に、昨年の9月に宇都宮に移り住んだ、91歳になる伊沢恭子さんが、加須の皆に会いたがっているということが伝わってきました。皆からも「会いたい」との声があがり、「恭子さんに来てもらうならいわきの仲間にも、そして白河・取手・東京からも」と話が広がり、3月4日に加須ふれあいセンターで「再交流会」を開催することになりました。いわきからは乗用車ではオーバーする人数となり、急遽埼玉方面



力ありがとうございました。

双葉町 関根茂
子(加須ふれあいセンター副理事長)

福協にお願いし24人乗りのバスを出していただきました。

当日は急な話にもかかわらず、遠くいわきから3時間もかけて、そして各地から計70人もの方が参加してくれました。いわきからのバスを、バラの花を手にして出迎えました。6年ぶりの涙の再会あり、勤務先のお店のお客さんとの懐かしい再会あり、みんな思い出話に花を咲かせていました。このことはまた、報道各社の記事となり「福島忘れないで」のメッセージが広く伝わったと思います。ボランティアのみならず、ご参加のみなさん、「再交流会」の成功にご協力ありがとうございました。

和光3・11つながりカフェのご報告



和光市では3月7〜12日にかけて、5回目となる「和光3・11を忘れないイベント&コンサート」を和光市民文化センター・サンアゼリアで行いました。来場者の方々、福島県出身の写真家・野口勝宏さんによる「福島の花」写真展で色彩溢れる絵画のような作品に圧倒され、オーケストラによる演奏では追悼の音色に聴き入っていました。

3月10日には「震災を忘れないために自分たちが今できること」と題して、「和光3・11つながりカフェ」を開きました。近隣に住む避難者・市民の方々がお越しくださり、300名の参加がありました。中学生の作文発表、「富岡町3・11を語る会」代表の青木淑子さんの講演、和光市民歌を唄った「ポニージャック」の歌声で、生きる元気と勇気をもたらすことができました。その後は、近隣に住む避難者同士での交流会も行いました。カフェに参加した市民の方々からは、「震災に對しての気持ち」が深まった」という声が多く、特に語り部の講演を聞き、「福島のことを想い自分の人生を省みた、心が動いた、改めて災害の怖さや現実を知った」等、様々な反響をいただきました。

(実行委員会・齋藤、和光市社協・小川)



『福玉便り』編集委員会

連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会
電話048-833-8731
メール:fukutama@431279.com

こんな情報を掲載してほしい、この記事はよかった、など感想や質問をお寄せください。

福玉便り
お送りします。

ご希望の方にお送りいたします。ご連絡お待ちしています。

福玉便りのお届け作業を一緒にやったださる方、大募集!

4月27日(木)13:30-16:00ごろ

場所:埼玉労福協(ときわ会館1F)

印刷などの都合で日程が変更になる場合があります。できれば、ご一報ご確認いただければ幸いです。労福協048-833-8731まで



【支援センター交流会活応援事業コーナー】

NPO法人埼玉広域避難者支援センターが、埼玉県の助成金で応援した2つの団体、「火の鳥」と「双葉町新元気農園」さんからその活動を報告していただきました。

団体1

火の鳥

この名前には「私たちは再び復活します」という強い思いを込めました。本来の力を取り戻すため、気持ちを奮い立たせながら、避難によって知り合った仲間と共に外へ出てかけています。

草月会館で生け花体験

12月15日、6人でわくわくしながら人生初の草月流生け花基本レッスンを挑んできました。草月会館に入ると、世界に通じる生け花と評されている、男女問わず、初心者、経験者問わず、個性豊かにあふれる素晴らしい作品がずらり。それらを一同で「すごいわね」と鑑賞したところで、今回我々のレッスンを担当してく



ださるすみれ先生（トスタフ45人と挨拶

挨拶。一人一人の作品を丁寧にアドバイスしてくださり、

「初めてにしては良

く出来上がっていますよ」と言われて皆うれしそうな顔。でも、少々直しが入ったかな？ 花に力をもらった、楽しい一日でした。

伊豆「河津城山・河津さくらウオーク

以前の『福玉便り』でも紹介されましたが、NPO法人H A T T O J（日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト）では故田部井淳子元代表の意思を引き継いで「東北応援ウォーク」活動を継続しています。私も毎月の会合に参加して、私たち避難している者にとつてどのような場所や行程がベストなのか等の意見を出しています。6年も経過しますと、もれなく足腰も年を重ね、身体の不調を訴える方々も増えてきました。まぎれもなく私



もそうで、

歩みの遅い人用、普通の人用との2コー

スに分かれたり、温泉入浴等の楽しみを加えたりと、参加したい！と思えるような企画を工夫しています。春夏秋冬の風と山の香に誘われて、古里に思いはせながら同苦の友と歩くのは最高のストレス発散です。

2月12日には伊豆河津の桜を満喫しました。「火の鳥」関係の参加者は、埼玉県、東京都、茨城県から集合した5名。福島県からの避難者だけでなく、宮城県から避難してき

り、山頂から下界の桜や山々を望み、晴れ渡った青空に桜が浮かんで素晴らしい風景に心洗われて下山しました。散策班は、人また人の波に流されながらも、ゆったりとわさびソ

フトを堪能。合流後は、踊り子温泉で桜を見ながら入浴。午後5時にバスで帰路につき、新宿に着いたのは午後8時。疲れもなんのその、桜づくしを堪能できた一日でした。

次回は、4月11日(火)秩父・美の山の桜ハイクを予定しています。一緒に歩きませんか？ご関心のある方はご連絡ください。

「火の鳥」猪狩京子

団体2

双葉町新元気農園

2013年から旧駒西高校近くに1反ばかりの畑を借



り、「震災前のように土いじりがしたい」という町民が会員となって、白菜、大根、キャベツなど20種類の野

菜を作っています。現在の会員は15人ほど。週に数回、5〜6人で集まって畑仕事をしています。

現在収穫しているのは、ブロッコリー、キャベツ、ねぎなど。そろそろじゃがいもの種イモの植え付けに取りかかる予定です。春になれば、秋に植えた玉ねぎ、にんにくの収穫作業が待っています。

「こつやつて集まって話しながら土いじりをするのはストレス解消になるし、健康にもいいなあ」と毎回言いながら交流を深めています。「双葉町新元気農園」

代表・藤田博司



29 鳩のつどい
 月2回 10:00~12:00
 JAXA鳩山宿舎108号室
 ☎049-296-1241(鳩山町健康福祉課)

32 福玉・謡曲の会
 4/16(日)10:30~12:00
 WithYouさいたま和室
 ☎090-6128-1948(小林さん)

33 つながり
 毛呂山町 ☎090-9032-8116 河井さん

1日(月)	
2日(火)	
3日(水)	4
4日(木)	3
5日(金)	
6日(土)	8
7日(日)	
8日(月)	
9日(火)	
10日(水)	14
11日(木)	19
12日(金)	
13日(土)	
14日(日)	
15日(月)	
16日(火)	
17日(水)	18
18日(木)	1
19日(金)	
20日(土)	27
21日(日)	15
22日(月)	
23日(火)	
24日(水)	
25日(木)	19
26日(金)	
27日(土)	
28日(日)	25
29日(月)	
30日(火)	
31日(水)	

17 つながりの会
 東北復興支援販売
 草加市物産・観光情報センター
 ☎048-932-6770(草加市社協地域福祉担当)

18 ひまわりの会
 4/19(水)、5/17(水)
 10:00~
 やすらぎ会館
 ☎080-5431-0123(島田さん・留守電)

19 さいがい・つながりカフェ
 月2回木曜日11:00~15:00
 4/13(木)、4/27(木)、5/11(木)、5/25(木)With You さいたま 4F 和室
 (埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分)
 04さいがい・つながりカフェ ☎048-601-3111、tunagari.saitama@gmail.com

22 浪江のしゃべり場
 浪江町の復興支援員が常駐しています。お気軽に遊びに来てください。
 月曜日~金曜日10:00~17:00
 浪江町復興支援員 埼玉事務所
 さいたま市 ☎048-833-8731(埼玉労福協)

23 和光3・11 つながりカフェ
 ☎048-452-7606(和光市ボランティアセンター)

24 新座さいがい つながりカフェ
 4/20(日) 花見カフェ
 栄緑道公園
 新座市 ☎090-2402-9155(谷森さん)

25 青空あおぞら
 4/23(日)、5/28(日)
 13:30~16:00 新所沢公民館
 (法律相談可能、お子様OK)
 所沢市 ☎048-829-7400(SSN)

26 お茶飲み交流会
 隔月1回 10:00~12:30
 ☎049-251-2711(富士見市安心安全課 梶田さん)

27 おあがんなんしょ
 4/16(日)、5/20(土)
 定例サロン
 13:00~フクトピア
 ☎090-5345-8408(松館さん)

28 ここカフェ@川越
 心の内を話せる場、お子様連れも大歓迎です。 毎月1回
 ☎070-5594-0053(鈴木さん)

4 加須ふれあいセンター
 4/8・9 吉見の水仙・菜の花まつりに出店
 5/3 加須市平和祭に出店
 加須市正能11-5 ☎090-1650-2874(富沢さん)

5 ぴえろの遊び広場
 sai.jacdp@gmail.com(坂本さん)

6 負けねっちゃきらり
 石巻から伊奈町に避難されている高橋さんが呼びかけています。どなたでもどうぞ。
 伊奈町 ☎090-7244-9267(高橋さん)

7 向原団地被災者の会
 時々交流会しながら、つながって行きましょう(*^o^)/(^-^*)
 上尾市 ☎080-6044-2922(富永さん)

8 東日本大震災に咲く会 ひまわり
 毎月第1土曜日
 4/1(土)、5/6(土) 定例会合
 10:00~12:00 シラコバト団地第一集会所
 上尾市 ☎048-607-6723(団地自治会事務所)、☎080-3091-6215(橋さん)

10 くまがや結の会熊谷市
 090-7661-9236(林崎さん)

11 羽生つながりカフェ
 羽生市 ☎080-5532-7380(薄井さん)

12 お茶っこふるさと会
 久喜市 ☎090-6855-7140(木幡さん)

13 杉戸元気会 つつじの里サロン
 ☎0480-33-3455(佐藤さん)

14 春日部つながりカフェ
 4/12(水)、5/10(水)
 13:30~16:00 コーププラザ春日部(法律相談可能)
 ☎048-829-7400(SSN)

15 ひだまり広場
 4/16(日)、5/21(日)12:30~16:30 参加費無料
 ほっと越谷(北越谷駅東口1分)
 ☎090-6456-5497(今野さん)

16 あゆみの会
 4/8(土) 夜桜花見 15:00~
 北越谷元荒川土手
 4/22(土) タケノコ狩り
 千葉県滝川(詳細調整中)
 越谷市 ☎090-9425-2001(石上さん)

1日(土)	8
2日(日)	
3日(月)	
4日(火)	
5日(水)	
6日(木)	3
7日(金)	
8日(土)	4 16
9日(日)	4
10日(月)	
11日(火)	
12日(水)	14
13日(木)	19
14日(金)	
15日(土)	
16日(日)	27 32 15
17日(月)	
18日(火)	
19日(水)	18
20日(木)	1 24
21日(金)	
22日(土)	16
23日(日)	25
24日(月)	
25日(火)	
26日(水)	
27日(木)	19
28日(金)	
29日(土)	
30日(日)	



福玉便り発送
13:30~



1 双葉町民によるボランティアカフェ
 4/20(木)、5/18(木) 法律相談会(予定)10:00~15:00
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 加須市騎西501-13 ☎048-829-7400 SSN

3 双葉町老人クラブ女性会 & さいがいつながりカフェ
 4/6(木)、5/4(木)10:00~12:00
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 ☎080-5532-7380(薄井さん)

福島原発事故責任追及訴訟 第16回期日
 訴訟後の報告集会では、当日の法廷でのやりとりを分かりやすくご説明します。ぜひ一度傍聴にお越しください。【日時】5月24日(水)15:00 【会場】さいたま地裁101号法廷 【交通】JR浦和駅西口より徒歩約10分 【詳細】<http://fukusaishien.com/> 【問合せ】048-960-0591(みさと法律事務所)

こちらのサイトにも情報があります。
<http://431279.com/>
 (SSN震災支援ネットワーク埼玉)